

# 教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円)  
 予約購読料 1年分 5,000円  
 紙代のみ 3,500円  
 振替 00140 9 145275

本紙を購読ご希望の方は、前金を  
 そえて、お近くのキリスト教書店  
 へお申し込み下さい。  
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546  
 FAX 03(3207)3918

発行人 内藤 留 幸  
 編集主筆 竹 澤 知 代 志  
 印刷所 株式会社きかんし



## 第36回教団総会

### 教団・公会教会としての一致と連帯



傍聴者も加えると400名を超える、熱気あふれる会場

## 議長・書記四選、 新副議長に佐々木氏

「教団・公会教会としての一致と連帯」の主題の下に開催された第36回教団総会。最大の関心は、「未受洗者への配餐」問題と、これに関連した「教師退任勧告」にあった。白熱した議論が交わされ、幾つかの関連議案が採決された。結果は、「退任勧告取り下げ」議案が否決される一方、「戒規決議無効」を確認する件」が可決され、極めて分かり難いものとなった。議論は今総会期に持ち越された。

第36回教団総会は、10月21日から23日、東京・池袋の本ビルで、総会議員400人中、開会時三六七人が出席して開催された。沖縄教区は、34回総会以来連続して、議員(10人)を選出しなかつたが、知花正勝前教区議長、具志堅前教区副議長ら3人が推薦議員として出席した。

山北宣久議長の議長報告を巡って、日本伝道150年での沖縄無視、合同のとりえ直し問題での時間切れ廃案決着、公会教会の在り方など、さまざまな質問、批判が出たが、山北議長は、「150年でのベテルハイム宣教師の件は、34、35総会期に既に話題となつたが、聖公会に問いつけたい」と、琉球前史として位置付けており、150年を祝つとの答えを得ていない。聖餐問題にさまざまな意見があることは承知しているが、公同性の背後に在るものが合同教会で、パラダイ(多様性)があつてもユニ(一致)がなければと考へて、と述べ、一時間近く費やした議長報告は、出席者三六八人中、二三人の多数で承認された。

内藤留幸総幹事は、総幹事報告で機構改革に触れ、「総会議員数変更は、賛否相半ばしている」ので継続とし、今総会には提案しないと述べた。

今総会最大の争点となつた聖餐理解、教師退任勧告問題から、教団内諸教会の信頼関係を守り、真実の対話の道を確保する件」が上程されたが、この議案が三役、常議員選挙に関わる議案として、議長選出前に先議された。

提案者の小林貞夫議員(東海)は、「未受洗者配餐などを行うことは、教団教規に言い表されている教団の教会としての在り方を無視し、対話の道を閉ざす。こうしたことを行う教師は、教団三役、常議員、常設委員にふさわしくない」と確認する」と提案理由を説明した。

これに対し、「教会間の信頼の根拠は教団教規」とする賛成、議員の被選挙権を拘束するとの反対など賛否各三人の意見表明の後、採決され、三六八人中、賛成一七九で少数否決となつた。

教団総会議長選挙は、予定を大幅に遅れ、一日目夜予備投票を実施した。予備選で五位同数者十三人が出て、議長候補者が十七人と異例の多数となつたため、挨拶を省略し、二日午前、本投票を実施した。この結果、山北宣久議員(東京)が一九

三票を獲得し、総会議長に四選された。

山北宣久 一九三、後宮 敬爾 一六一、小島誠志 五、青山実・石橋秀雄 北村 慈郎・小出望・松下恭規 各一(投票総数三六四無効)

山北宣久議長は、四期続けることは、いかなるものかとも思ふが、この状況下で選ばれたことを受け止め、委ねられた務めを誠実に果たして行きたい」と抱負を語つた。

副議長選挙は、佐々木美知夫議員(東海)が副議長に初めて選出された。

佐々木美知夫 一八七、後宮敬爾 一七三、石橋秀雄 五、藤掛順一 二、小林 眞一(投票総数三六八無効)

佐々木美知夫副議長は、「責任の大きさを感ずる。皆様の理解と協力を得て、議長を支えて行きたい」と述べた。

三期連続して務めた小林眞副議長(東海)は、山北議長は、来春、同宗連議長に就任予定であると述べ、「これまで働きに謝意を表明した。書記は議長、副議長の協議で、鈴木伸治議員(神奈川)を推薦し、議長が承認して鈴木書記も四選となつた。総幹事は、前総会期途中、竹

前昇前総幹事病弱退任の後を受けた内藤留幸総幹事を追承認した後、常議員会提案の内藤留幸総幹事(任期四年)の選任を承認。出版局長も同様に、前総会期中に退任した秋山徹前出版局長を受けて就任した有澤禧年出版局長を承認した後、改めて有澤禧年出版局長(任期四年)を選任した。総会では、日程の遅れから、日本伝道150年記念行事開催を中止する件」聖餐についての自由な協議の場を設定する件」米軍再編に抗議し全国の軍事基地撤去を求める声明を内外にわたって表明する件」など三議案を、時間切れ廃案とするとの議長提案を承認して閉会した。(永井清陽報)

「教職常議員」

○藤掛 順一(神奈川) 195票  
 石橋 秀雄(関東) 190票  
 長山 信夫(東京) 189票  
 小橋 孝一(東京) 187票  
 ○高橋 潤(中部) 184票  
 原田 謙(西東京) 184票  
 ◎北 紀吉(東海) 174票  
 後宮 敬爾(北海) 166票  
 向井 希夫(大阪) 156票  
 北村 慈郎(神奈川) 152票  
 佃 真人(兵庫) 148票  
 松村 重雄(奥羽) 147票  
 梅崎 浩二(九州) 142票  
 ◎三浦 修(関東) 142票



副議長に選任された佐々木美知夫氏(東海教区、静岡教会牧師)

## 半数(7名)連記で常議員選挙 選挙方法修正案可決

今総会では、常議員の選挙方法を巡る議論が今総会の争点の一つとなった。

常議員会は、35総会期第五回常議員会での可決を受けて、従来の三名連記を一〇名連記とする議案を提案したが、半数(七名)連記が可能となり、安定多数を確保し、五分の一以上のセコンドがあり、無記名投票の結果、投票総数三六六、賛成一九三、反対一六九、無効四で、修正案は可決成立し、常議員選挙は七名連記で実施された。

予備投票を経て三日午前、本投票を行い、別表の常議員一七名(教職十四、信徒十三)が選出され、教職四名、信徒四名が入れ替わつた。(永井清陽報)

**日本基督教団公式サイトについて**

この度、6月からの試運転期間を経て、正式に「日本基督教団公式サイト」が稼働する事となりました。

主に教団が新任教師オリエンテーションで配布する資料や公式の発行物(教団ニューズレター・教団新報)を掲載していく他、教団からのお知らせなどを、必要に応じて掲載していく事となります。

また、教区・各委員会とのリンクも計画しています。このサイトを通じて、信徒の方の教会生活が豊かになり、教団からの情報発信が円滑に行われるよう、祈っています。(広報センター委員会)

URL <http://www.uccj.or.jp>

【教職常議員】	【信徒常議員】
○藤掛 順一(神奈川) 195票	高橋 豊(西東京) 196票
石橋 秀雄(関東) 190票	望月 克仁(神奈川) 194票
長山 信夫(東京) 189票	大杉 弘(中部) 193票
小橋 孝一(東京) 187票	◎鈴木 功男(東京) 188票
○高橋 潤(中部) 184票	小林 貞夫(東海) 187票
原田 謙(西東京) 184票	◎江本 義一(大阪) 184票
◎北 紀吉(東海) 174票	◎岡田 義信(東京) 184票
後宮 敬爾(北海) 166票	東谷 誠(大阪) 158票
向井 希夫(大阪) 156票	斎藤 仁一(東北) 156票
北村 慈郎(神奈川) 152票	難波 幸矢(東中国) 155票
佃 真人(兵庫) 148票	和田 献一(関東) 155票
松村 重雄(奥羽) 147票	◎伊東 永子(神奈川) 149票
梅崎 浩二(九州) 142票	津村 正敏(兵庫) 149票
◎三浦 修(関東) 142票	初 元 無印 再

# 宣教協約合意書締結式

## PC(U.S.A)、RCAとの間に



署名する山北議長と内藤総幹事



教団からの記念が贈呈された

議案第37号、38号の可決により、二二日午後五時半から、日本基督教団とアメリカ合衆国長老教会(PC(U.S.A))との宣教協約合意書「日本基督教団とアメリカ改革派教会(RCA)の

議案第37号、38号の可決により、二二日午後五時半から、日本基督教団とアメリカ合衆国長老教会(PC(U.S.A))との宣教協約合意書「日本基督教団とアメリカ改革派教会(RCA)の

議案第37号、38号の可決により、二二日午後五時半から、日本基督教団とアメリカ合衆国長老教会(PC(U.S.A))との宣教協約合意書「日本基督教団とアメリカ改革派教会(RCA)の



未受洗者配餐の問題で力説する山北宣久議長

未受洗者への配餐の問題や北村慈郎教師に対する教師退任勧告、同教師に対する戒規執行申立の問題に、

未受洗者への配餐の問題や北村慈郎教師に対する教師退任勧告、同教師に対する戒規執行申立の問題に、

# 「退任勧告」関連議案、複雑な議決

## 「退任勧告取り下げ」否決、「戒規申立無効確認」僅差可決

これら三議案は、北村慈郎教師への退任勧告に關して、「取り消しを要望」(兵庫教区総会)、「撤回」(神奈川教区総会)、「取り下げ」(東中国教区総会)の決定を内容としている。同趣旨の議案のため、一括して審議された。なお、第43号は分割され、議案の前半のみ審議されることとなった。各教区議長が議案説明を行った後、賛否それぞれの意見が交互に聞かれた。反対の立場から、持田二郎議員は、教団の教会として教憲・教規を重んずべきであり、教師は教憲・教規を守ることを誓約しているの

が、教会が北村教師を立てたのではなく、教団が教師を立てたのであり、教師に逸脱があれば、教団が責任を問わなければならない」と述べた。

上田律子議員は、「自分なりに読んできた聖書からすれば、律法を根拠にイエスを亡き者にしようとする画策したバリエイターや法律学者のことが思い起こされ、キリスト教がやってきた宗教裁判の臭いを嗅ぎ取る。注意しやすそうな生徒を狙って厳しく叱る教師のやり方に似ている」と、教師退任勧告を批判した。

最後に北紀吉議員が発言した。十分な議論無しに未受洗者配餐が行われていた。行った後で、十分な議論をしなくては欺瞞である。『神奈川教区の意見を聞くこと無し』と言われるが、紅葉坂が規則変更を申請した時、教区で扱うべきことではないので教団に判断を仰ぐことにし、教団はその申請を認めなかった。これに反するものに対して教団議

長が判断を下すのは当然である。これらの討論の後、議案第41号から43号が個別に採決され、それぞれ、三五五名中賛成一六一、三五四名中賛成一六七、三五六名中賛成一六一で、いずれの議案も否決された。

戒規申立は常議員会の処理事項を越えており、教団議長が発議も違法である。これに対して、教師委員長の松井睦委員が、教団の常設委員会等において教師としてあり得べからざる行為がなされた場合を例に挙げて、「常議員会は提訴者たり得る」との教師委員会の見解を述べた。続いて藤掛順一議員が、この度の戒規提訴の道筋について、「未受洗者配餐の問題は、教憲に表されている合同教会としての歩みの根幹にかかわる。ゆえに議長と常議員会が提訴することはその責任である」と述べ、議案の主張に反対した。

最後に浅野直人議員が賛成の立場から発言し、教団総会が最高の政治機関であり、教憲・教規の解釈についても教団総会の判断が最も適切であると述べた。



今総会も冒頭から白熱、日毎に加熱、議事運営も大変

今総会期間中、三回の礼拝が捧げられた。開会礼拝では、教団信仰告白が一同によって告白された後、高柳竜一氏本牧めくみ教会牧師は、エゼキエル書37章15、28節、コリントの信徒への手紙一1章10、25節に基づき「教会の一致」と題して説教し、「破れた網でさかなを捕ることができないように、破れた教会は神の御委託に応えることはできない。しかし神は十字架の主イエス・キリストの権威によって、その破れを修復して下さり、教会を一致させて下さる」と、公同の教会の一致と連帯の重要性が閉じられた。

一致を目指して歩んでいくべきと、一致への希望を語った。続く献金の祈りでも、一致を求め、誠実に審議がなされる事が願いとして挙げられ、祝福をもって礼拝が閉じられた。

### 礼拝

## 『一致・連帯を目指して』

教会牧師が、ヘブライ人の手紙12章1節、3節のみ言葉に基づいて、聖書のみ言葉から、天に召された私たちの信仰の先達を支えたい。歴史の中に生きる教会、社会の中で、主に従うことが出来ますように」

また、天に召された信仰の先達一人ひとりのまほろしを覚え、故人の意志を受け継ぎ、後の世代に継承していきけるよう導いてくださる。歴史の中に生きる教会、社会の中で、主に従うことが出来ますように」

また、天に召された信仰の先達一人ひとりのまほろしを覚え、故人の意志を受け継ぎ、後の世代に継承していきけるよう導いてくださる。歴史の中に生きる教会、社会の中で、主に従うことが出来ますように」

また、天に召された信仰の先達一人ひとりのまほろしを覚え、故人の意志を受け継ぎ、後の世代に継承していきけるよう導いてくださる。歴史の中に生きる教会、社会の中で、主に従うことが出来ますように」

また、「十字架につけられたキリストを通して救いの業が成就した今は十字架を愚かと言ふ事はできぬ。その価値の中に生かされ召された者として、司式の宮 達雄氏 倉敷を説いた。

また、「十字架につけられたキリストを通して救いの業が成就した今は十字架を愚かと言ふ事はできぬ。その価値の中に生かされ召された者として、司式の宮 達雄氏 倉敷を説いた。

また、「十字架につけられたキリストを通して救いの業が成就した今は十字架を愚かと言ふ事はできぬ。その価値の中に生かされ召された者として、司式の宮 達雄氏 倉敷を説いた。

また、「十字架につけられたキリストを通して救いの業が成就した今は十字架を愚かと言ふ事はできぬ。その価値の中に生かされ召された者として、司式の宮 達雄氏 倉敷を説いた。

(藤盛勇紀報)

# 『合同のとりえなおし』関連二議案否決

## 合同は間違いではない…沖繩からの推薦議員が熱弁

議案39号「合同のとりえなおしと実質化」特設委員会を設置する件、議案40号「合同のとりえ直し」を自分ごととして聴き直し、再度合同関連議案を提出するために、合同記念の日を二月二十五日に設置する件、が併せて上程された。

提案理由が詳しく述べられた後、質疑が行われ、特設委員会設置の件は、歴史的な事実関係とその評価を巡って理解が対立した。小島誠志議員は、33総会で審議未了廃案となったことの評価を巡る議論に、長山信夫議員が、これら



沖繩の声が正しく伝わっていないと熱弁する具志堅議員

の議案は沖繩教区の了解を得ているのかと問い質したのに対して、柴田もゆる議員は、沖繩は沖繩で努力しておられる、自分たちは自分たちの作業を進め、主体的な意志を表したと答え、宇野総議員も「沖繩教区とは話し合っていない」と述べた。

具志堅議員(沖繩教区読谷教会)は、次のようにその思いを吐露した。今回も沖繩が来てと言われ、35回総会の時もそ

い、委員会の報告はあるが、承認はされていない。特設委員会においては、このようにまとめた。しかし教区全体の合意には至っていないと述べた。又、「合同は問題があったことは事実。教会が合同することに對し、認識が甘かった。その自己批判の中で、過ちを認めようと語っている。合同が間違っているのなら、自分は教団の教師だとは言えない。自分の教会の属する教団なので参加した、更にも少数否決された。」(新報編集部報)

# 解放劇『荒野の40日』

## 差別問題を巡る教会・牧師の葛藤描く

別府渉牧師は、教会員の水谷豊彦の息子の就職を助けようと知り合いの中島しおりに相談する。だが、そのやりとりの中で、彼は自分の差別意識を明らかにしてしまっ

ある差別心と向き合いながら、教会が差別問題に取り組みとはどういふことなのかに気がつかされていく。案内チラシに紹介された「ある二〇〇名を超える解放劇が二〇〇名を超える観客を得て上演された。出来事、発端となる回想場面、教会員の子どもの就職、旧知の問柄である相手方会社の社員に、ためら



議事の後にも拘わらず、総会出席者の半数以上が観劇した。

と、自分のことがらを自分で、自分がらとして考えているだけであると述べた。採決の結果、投票数二六七中、議案39号は二七一票、議案40号は一四〇票で、何れも少数否決された。

なお、直接お買い求めの際は、〇三―三二〇二―〇五四―事務局総務部にお電話ください。

二〇〇八年十一月 日本基督教団総務部年鑑係

### お知らせ

教団年鑑刊行のお知らせ  
このたび、日本基督教団年鑑二〇〇九年版を刊行いたしました。今回も新たな情報を満載しておりますので、是非、最寄りのキリスト教書店もしくは当方に直接お問い合わせください(定価三六〇〇円+税)。また、ご購入いただいた方には、是非アンケートハガキにお答えいただき、当年鑑についてのご感想やご批判をいただければ幸いです。来年三月発行予定の追録を送ります。

# 第2回信徒交流の集い

## 固い握手・伝道に奮起

総会二日日夜六時半から一時間、光の間に開かれた。信徒議員三分の一に相当する全国六〇人が固い握手と引きぬき合いに満ちた。

樋田利明兄(東京)の開会祈禱に始まり、この会を小林貞夫兄と共立ち上げた津村正敏兄(兵庫)は兵庫教区での体験を披露した。信徒だけで創り上げた出会いの喜び、小教会で伝道の火を守る信徒を訪ね、信徒同士の連帯の絆を強めたこと、交流の大切さを語った。

本、札幌、皆信徒だった。かつて、エミール・ブルンナーは日本伝道九〇年の挨拶で、日本の教会の問題点を、羊飼いが羊を生んでいる。羊は羊が生むものだ」と言った。

六〇年後の今、羊飼いまもなく、羊を生むこと、羊飼いが羊を生んでいる。羊は羊が生むものだ」と言った。

後の半時、新しい仲間を求めて自己紹介し合い、交流を深めた。



信徒同士の連帯の絆を強める

# 宣教委員会廃止案否決

## その他の重要議案

議案16号「常設委員会および常設専門委員会委員選任に関する件」では、前期に続き教団三役と常議員七名を選考委員とする提案がなされた。十七教区の議長が選考に加わるべきという修正案が出されたが、少数否決。三役と下記常議員が選出された。石橋秀雄、北紀吉、高橋潤、長山信夫、後宮敬爾、佃真人、三浦修。議案21「06年度教団歳入歳出決算承認に関する件」、「07年度教団歳入歳出決算承認に関する件」、「08年度教団歳入歳出実行予算に関する件」、「09年度教団歳入歳出原予算に関する件」の財務関連議案では、教団歳入歳出原予算に関する件「の財務関連議案では、東京神学大学への交付金など、細かい数字にまで及ぶ質疑応答の後、何れも原案通りに承認された。

議案25「33号、部落解放センター、出版局、年金局」議案21「06年度教団歳入歳出決算承認に関する件」、「07年度教団歳入歳出決算承認に関する件」、「08年度教団歳入歳出実行予算に関する件」、「09年度教団歳入歳出原予算に関する件」の財務関連議案では、教団歳入歳出原予算に関する件「の財務関連議案では、東京神学大学への交付金など、細かい数字にまで及ぶ質疑応答の後、何れも原案通りに承認された。

議案34号「宣教委員会を廃止し常設専門委員会を常設委員会とする件」が審議された。提案理由は、総合的な伝道力の低下を来し「と現行制度の欠点を指摘し、改正が訴えられていたが、前総会期宣教委員長高橋潤議員が、宣

議案13「19号は、何れも、常議員会付託となつた(16は上記の通り)。

13「出版局理事・監事承認に関する件」、14「年金局理事・監事承認に関する件」、15「部落解放センター運営委員選任に関する件」、17「宣教研究所委員選任に関する件」、18「日本基督教団会堂共済組合役員推薦に関する件」、19「教団関係学校及び関係団体理事・評議員等推薦に関する件」

# 来賓から祝福の言葉を頂く

## 共に積み重ねて来たことを…更に

◎基督教大韓監理会 リー・ウォン・ジェ宣教局長  
 教団の指導者たちの韓国への表敬訪問により、親交を深め、宣教協力をより進展させる重要な話し合いをすることができたことを感謝する。また、韓国からの宣教師が迎えられていることを感謝する。両国の教会が協働することで、世界における神の宣教の業に携わる協力関係が将来にわたり進展し続けることを希求し、共に祈る。

◎台湾基督長老教会 アシアン・アマン議長  
 教団との長い歴史における誠実な友好関係、ミッシヨン・パートナーシップを大事にしたい。また台湾派遣の宣教師が北海道地区において奉仕できることを大変嬉しく思う。同じように教団から台湾基督長老教会へ

◎フィリピン合同教会 エリゼセル・M・パスクア 総幹事  
 この機会に日本基督教団をより深く理解し、この重要な集いに来られたキリスト者を理解できるよう、誠実に祈るものである。この総会中に、出来るだけ多くの議員との交わりを持つよう心がける。フィリピン

◎アメリカ改革派教会 ジョニー・アリシア・ハエツ 副幹事  
 日本基督教団とアメリカ改革派教会は岐路に立っている。世界が急激な変化に遭遇し、我々の国を取り巻く騒動を目にする中にある。我々がこの新たな状況で我々に何を求められる

◎共同世界宣教局(CGM) シャオリン・ズー 東アジア担当幹事  
 米合同教会と日本基督教団とのパートナー関係は数十年に亘る宣教の歴史に深く根ざしている。現在でもこの世が主を信じるように、教会の一致を証しするとう共通の召しを受けたい。関係は続いていく。日本と北米の間での家族移民という個人的なつながりによって、福音のために日本

◎ドイツ福音主義教会 エックハルト・マールゼ青年担当  
 イエスは「すべての造られたものに福音を宣べ伝える」ことを私たちの目標であり義務であると語る。私たちは、日本基督教団がこの目標と義務をこれからも続けていくことを願っている。またイエスを通して神はすべての人々、すべての被造物に対し、愛と「ミットメント」を示された。それを伝えるこの一つの仕事をドイツ、日本、そして世界中において共に担っていきたい。ドイツにおける私たちの状況は変化している。何世紀にも渡り、キリスト教が唯一の宗教だったが、今や様々な宗教がみられる。それ故に、ミッシヨンの教会として出発した時から異教徒の環境の中で福音宣教に励んできた皆さまの経験から学べることを強く願っている。

◎ミッシヨン21 ドリス・グロス東アジア担当幹事  
 ミッシヨン21の者が日本基督教団総会に出席するのは初めてのことであり、多くのことを意味する。特に

うに米合同教会を取り巻く証しの「雲」が宣教の歴史的な意義を物語るに留まらず、福音宣教にあつての現代的なパートナー関係を現在進行形で語っていることに、喜びを禁じえない。

◎英国メソジスト教会 ウェスレー・フレイキー ノッティンガム&ダービー教区議長  
 私たちは祈りとイエス・キリストと共に仕えることにおいて皆さまと結ばれている。イギリスでは今、教会は様々な変化を経験している。そこで、もっと効果的なミッシヨンにかかわるということ、丁寧な祈りをもって検討するように一人一人求められている。私たちは、より良い方向への変化を挑まれている。聖職者、信徒、そして全ての資源を私たちの力の及ぶ限り活用するためである。これからの道のりは長いと思いが、試行を続けていく私たちの教会のための祈り。世界

◎南西ドイツ宣教会 ウルリケ・シュミットヘッセル副幹事  
 日本基督教団は、モラヴィア教会や全世界一六のプロテスタント教会・宣教師と共にEMS(エムス、南西ドイツ宣教会)というエキクメニカルな団体に加盟している。そのことにより教団とEMSは共に平和の実現に向けて協力し、結

ばれている。EMSには月単位の祈りのサイクルがあり、祈禱課題を出し合ったり、日々祈っている。毎月十八日には全世界が教団のために祈っている。またEMSが日本のキリスト者と密接に関わり協力できることを神に感謝し、宣教活動に総体的に取り組み、平和と差別のない地域コミュニティ作りを尽力する教団の上

に神の祝福を祈る。

今年ミッシヨン21と組織は異なるが、同じイスラエルのイス・プロテスタント教会連盟(SEK)と日本基督教団が宣教協約を結んで二〇周年に当たる年である。万民が平和と正義を享受すべく、また「八福音書で、わたしが生きていくので、あなた方も生きていくことになる」と語った主イエスの真理を体験できるように、私たちは福音(御言葉)と社会福祉(行い)との橋渡しに努力してきた。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。



我が教団は世界中の教会の祈りに支えられている

・スギル総幹事  
 一九八四年二月八日に在日大韓基督教会と貴教団との間に宣教協約が締結され、二年以上もの年月が流れた。また私たちが在日大韓基督教会は、今年、宣教一〇〇周年を迎え、神の導きと恵みに感謝しながら、新しい宣教の二世紀目に向かって、日本社会のすべての人々と共に、キリストにある新しい希望を抱かせること、歴史が示すところである。それにも関わらず、私たちキリスト者がキリストによる和解の職務を遂行するよう期待されているのだとすれば、わたしたちほどのようにその働きを担うことができるだろうか。このような挑戦に皆さまと一緒に向かい合いたいと切に願うものである。(松本のぞみ報)

◎日本キリスト教協議会 興石勇議長  
 主イエス・キリストは私たちの間に「和解」の実現をもたらし下さった。しかしキリストの和解の務めを担うよう召されたキリスト者は、必ずしもその召しに相応しくない者であり、自らの対立抗争に加担することも、歴史が示すところである。それにも関わらず、私たちキリスト者がキリストによる和解の職務を遂行するよう期待されているのだとすれば、わたしたちほどのようにその働きを担うことができるだろうか。このような挑戦に皆さまと一緒に向かい合いたいと切に願うものである。(松本のぞみ報)

今年ミッシヨン21と組織は異なるが、同じイスラエルのイス・プロテスタント教会連盟(SEK)と日本基督教団が宣教協約を結んで二〇周年に当たる年である。万民が平和と正義を享受すべく、また「八福音書で、わたしが生きていくので、あなた方も生きていくことになる」と語った主イエスの真理を体験できるように、私たちは福音(御言葉)と社会福祉(行い)との橋渡しに努力してきた。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。ミッシヨン21は教団のパートナーとして、教団のために祈りと連帯を保障するものである。

### 三宅島伝道所に献金くださった教会及び皆様へ

主の御名を讃美いたします。  
 2006年12月に着工、翌年献堂予定であった三宅島伝道所建築計画は残念ながら実現に至っておりません。呼びかけに応じて全国より献金くださいました諸教会、団体、個人の皆様へ感謝とお詫びを申し上げます。事情によって計画を中断していますが、条件が整えられて三宅島に会堂が建つことを祈っています。今しばらく時間が必要です。さらに祈りによるお支えをよろしく願います。  
 中断せざるを得なくなった理由が幾つかあります。  
 設計図に基づいて出された建設業者の見積額が当初の予定金額の3倍を上回るものであります。実行するには到底無理なので委員会は可能な金額に近づけるために工期の見直しをし、着工期ならびに予算面の再検討を余儀なくされました。  
 依頼をした設計士は数字を私たちの希望額に近づけるために大変な努力を重ねてくださり、数字的には可能な線が出されるに至りました。しかし、残念ながら設計士と現地の業者との交渉の結果、予算上の目処はついたのですが、結果として三宅島伝道所会員たちが計画を実行することに躊躇する状況が生じてしまいました。その理由は三宅島の事情と当委員会の責任にあります。委員会としてはこの事態を重く見て、三宅島伝道所会員の意見と東支区常任委員の意見を聞きながら、今後の計画を進めることといたしました。委員長の米倉と支区長であり代務者である倉橋が島に渡り事情を調査しましたが、大きな進展は得られませんでした。  
 委員会では伝道所会員の意向を受け止め、現計画の見直しが必要と判断しました。設計士にいつまでも保留してもらわずに契約を一旦解消することとし、設計料および必要諸経費に200万円余を支払いました。尊い献金をこのような仕方で使用することは大変申し訳ないことですが、支区常任委員会もやむを得ずとして承認いたしました。  
 この後、現在に至るまで何とか計画が実現できるように努力してきましたが、今は焦らず時間をかけて対処することが必要だと判断しています。  
 全国への献金依頼はこの2008年6月をもって閉じさせていただきます。ご協力ありがとうございました。全国より255教会、3団体、個人38名から6,044,539円が届けられました。心から御礼申し上げます。  
 会堂の再建ができるまで東京教区東支区で責任をもって預らせていただきます。  
 三宅島伝道所が主に祝されて再建されますようにお祈りください。  
 2008年7月8日  
 東京教区東支区三宅島伝道所再建委員会  
 委員長 米倉美佐男  
 委員 倉橋康夫(代務者)、国府田祐人、長山信夫、山田静夫、吉池 光